

平成 28 年 7 月 21 日

H28 年度研究室配属

教務委員

1. 配属方法

①配属対象学生区分

3 年生（卒研配属対象学生）と過年度生（卒研配属対象学生）の配属については、それぞれ別に行う。

②研究室配属定員

配属定員 = 3 年生配属基本定員 α + 3 年生配属調整定員 β + 過年度生配属定員 γ
ただし、助教研究室の配属定員は 2 名（3 年生）とし、過年度生配属は行わない。

③ 3 年生配属定員

(1) 3 年生配属基本定員 α

一研究室に対しての 3 年生配属基本定員 α は、以下の式に基づいて決定する。

$$\alpha = \left(\text{3 年生配属可能人数} - \left(\text{助教研究室配属定員} \right) \right) / \left(\text{配属可能研究室数} \right)$$

で計算された α に対して、小数点以下を切り捨てた実数を配属定員 α とする。

(2) 3 年生配属調整定員 β

3 年生配属調整定員 β は最大 1 とする。

④過年度生配属定員 γ

過年度生配属定員 γ は一律 1 名とする。

⑤配属方法

(1) 第 1 次配属

(1-1)第 1 回配属希望調査

第 1 希望～第 3 希望までの配属希望先を記入する。ここで、空欄は認めない。

本データに基づき、希望学生数の多い研究室から、順に調整定員 β に 1 を配分し、各研究室の配属定員数を決定する。

(1-2)第 2 回配属希望調査

定員確定後、第 2 回配属希望調査を実施する。

ホワイトボードに教員名と定員数を記した配属定員一覧表を貼り付ける。このとき、第 1 回配属希望調査時の第 1 希望～第 2 希望も掲示する。

(1-3)第 2 回配属希望調査には一定期間をおき、学生の調整時間を持つ。

(2) 第 2 次配属

第 2 回配属希望調査期間終了後、定員を超える希望者がいる研究室は、希望理由書（GPA 相当で最大 0.5）と GPA に基づき学生を決め、配属を決定する。面談は実施しない。

⑥配属日程

(0) 配属説明会

7月21日(木) 14:40- @6202 教室

(1) 第1次配属

(1-1)第1回配属希望調査(10月3日～6日)

10月3日(月) 10:00 第1回配属希望調査表受付開始

提出方法：原則として、希望する研究室のサインを受けた後、希望研究室を記入し、4F 学科事務指定箱に提出する。(様式1参照)

10月6日(木) 15:00 第1回配属希望調査表受付終了

(1-2)第2回配属希望調査(10月11日～14日)

10月11日(火) 13:00 学科事務室脇のホワイトボードに、配属定員一覧表の提示を行う。

定員超過の場合、学生間にて連絡を取り合い、話し合っ調整すること。

10月14日(金) 12:00 調整期間終了 → 第1次配属確定。

(2) 第2次配属(やむを得ず学生間の調整が不調な研究室)

10月17日(月) 12:00 希望理由書提出〆切

様式は10月14日(金) 12:30 頃に配布。該当学生は4F 学科事務室に集合。

★決定方式：GPA+希望理由書(GPA相当で最大0.5付加)

理由書の項目(A4用紙1枚程度)：

1. 研究室を選んだ動機 ②行いたい研究 ③そのための準備 ④希望先に入れなかった時の希望研究室順位
2. (重要) 面談は実施しない。
3. なお、配属にもれた学生の所属研究室は、理由書の希望順位を参考に自動的に決定。

(3)最終確定(掲示)

10月25日(火) 12:00

(様式1)

平成28年度 香川大学工学部 知能機械システム工学科
卒業研究 研究室配属希望調査票

調査票提出期限：10月3日(月)10:00～10月6日(木)15:00 (×切厳守)

提出先：4F 学科事務指定箱

学籍番号		提出日	
氏名		緊急連絡先(携帯等)	

希望研究室(空欄は認めません)

第1希望		研究室
第2希望		研究室
第3希望		研究室

研究室見学記録欄

バイオメディカルエンジニアリング分野			人間支援ロボティクス分野		
	研究室名	確認サイン		研究室名	確認サイン
1	石塚研究室		1	石井研究室	
2	石丸研究室		2	石原研究室	
3	下川研究室		3	井上研究室	
4	高尾研究室		4	郭研究室	
5	高橋研究室		5	佐々木研究室	
6	寺尾研究室		6	佐藤研究室	
7	平田研究室		7	澤田研究室	
8	吉村研究室		8	鈴木研究室	
			9	林研究室	
			10	山口研究室	

(注意)第1希望から第3希望の研究室のサイン欄に、当該研究室の教員もしくは所属学生より、直接サインをもらうこと。サインを受けていない研究室を希望することはできません。